

第5回（通算23回）誠愛院内勉強会

日時：平成22年7月13日 17:30～

場所：新棟研修室

テーマ：「暴力団情勢と対応要領について」

講師：財団法人 福岡県暴力追放運動推進センター
事務局長 清末 芳昭

『抄録』

県下の暴力団情勢は、指定暴力団が5団体（全国最多）、企業や暴排リーダー等に対するけん銃発砲事件の多発、抗争の長期化等他県には見られない特異性を有するなど、暴力団が県民の日常生活に多大の脅威を与えており、その勢力は一向に衰える気配を見せていない状況です。

こうした中、県警は組織改編を行い、体制の強化を図ると共に、全国に先駆けて暴力団の資金源を断つ「福岡県暴力団排除条例」を制定・施行しました。これに呼応して地域住民の危機意識も強くなり、県下各地において大規模な暴力追放大会や暴力団事務所撤去運動更には抗議パレードを開催するなど、かつてない暴排気運の高まりを見せており、当センターの果たす役割も以前に増して重要視されています。

「暴力団の存在しない福岡県の実現」のためには、警察による強力で継続的な取締りと併せて、行政、企業、地域住民が絆を深め、一体となった暴排活動の推進が不可欠です。

今回は暴力団の情勢をもとに事例を見ながら暴力団等との対応要領について紹介いたします。

